相生デイサービス新聞

発行所
相生DS
44-4165

師走の寒さきびしく

さざんかの根もとの霜柱で子どもが、遊んでいます。「ザク・ザク」と聞こえてくるような冷たい朝です。

指にかける息も白く、師走の寒さがきびしくなってきました。

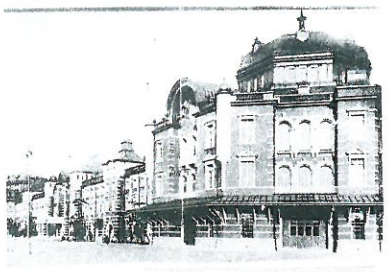
名句
湯豆腐や
いのちのはてのうすあかり
久保田万太郎

完全凍結も間近な蓮池

今月の予定

床屋さん	1(月)	8(月) 習字
	10(水)	10(水) フルート
	18(木)	13(土) よさこいポパイ
	23(火)	24(水) ケーキ作り
		25(木) クリスマス会
		27(土) もちつき
		ゆず湯
		4(木) 傾聴ボランティア

ご存知ですか


開業当初の東京駅丸の内駅舎

東京駅開業100周年
（1914年12月20日）

この地はかつて、大名屋敷があった場所。明治に入り軍事演習用地に。その後は三菱が取得。当時は一面、原っぱだったそうです。

無形文化遺産

手すき和紙

最後の1点は

除夜の鐘。百八つ鳴らすのは、百八つの煩悩を除去するため。107点を旧年に最後の一点は新年につく。

食べてきました。

上と下線でおすんで下さい。

おやき・新潟
笹だんご・熊本
ホタテ・福井
千枚漬・長野
馬さし・横浜
越前カニ・青森
肉まん・京都

思い出の名画

クリスマス・イブの日に…。
生きる力を取り戻す。

ユーモアくらぶ

知らぬふたりなのに、好みはいっしょだった。

一度目は寿司を注文し二度目はそばを注文した。

偶然だろうか。おどろくことに三度目も同じだった。ふたりともサンドイッチ（三度一致）を食べていたのである。

天声珍語

還暦の肉体に二〇才のこころ。銀座を歩いた。すれちがう人の群れに、よろけ立ち止まる。

「リボンの飾りとてもすてきだきっと似合うだろうな」

「シックでダンディなあの服、マネキンよりもあなたに着せたいわ」

口にこそ出さないものの互いにそう思った。たそがれの銀座。

「ちょっと休んでいこうか」

「……」

言葉にいささかの意味もなく……銀座は大人の夜に変わっていった。

スミ